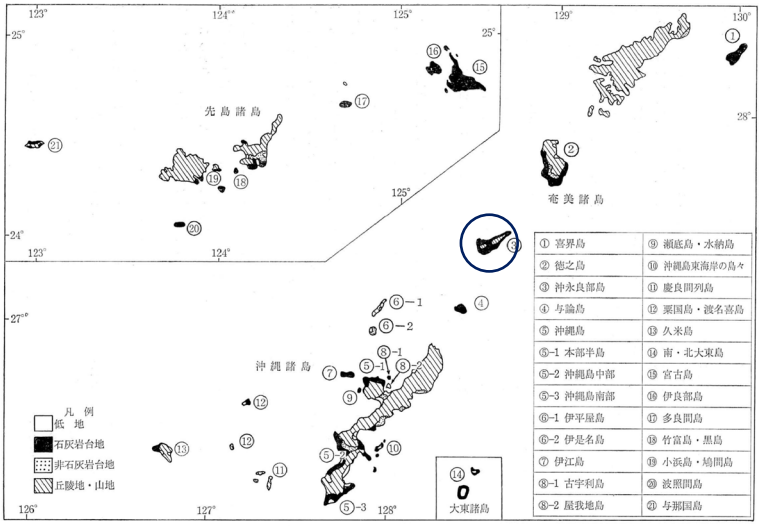
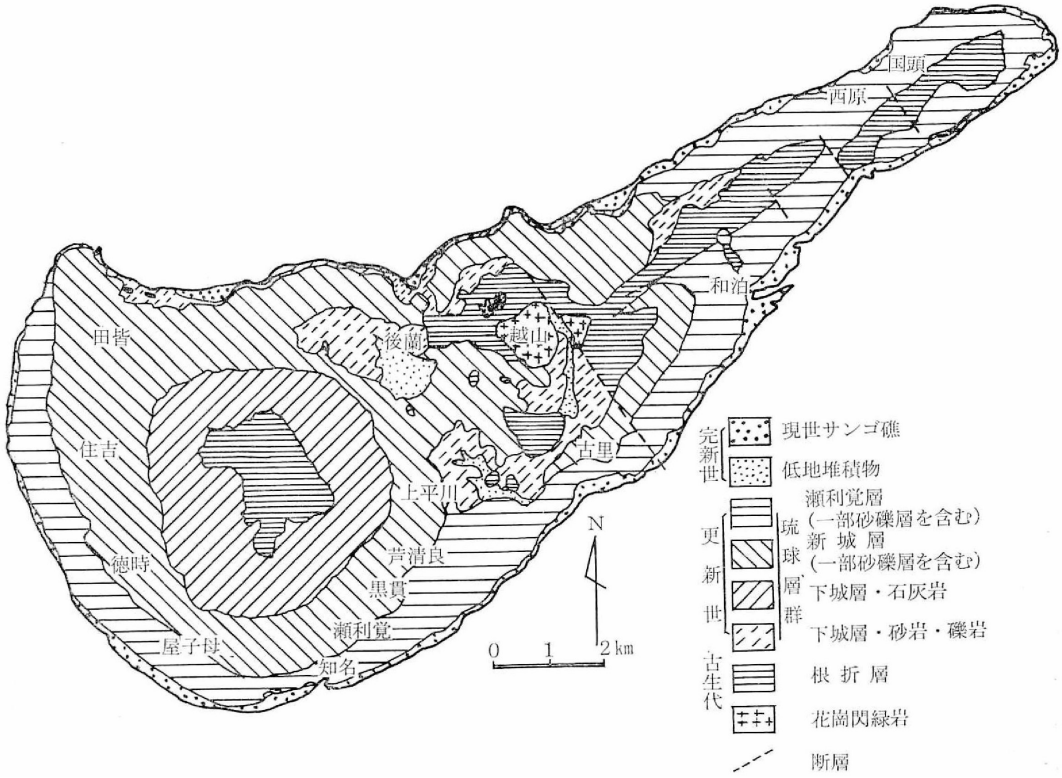
3.沖永良部島



地形・地質

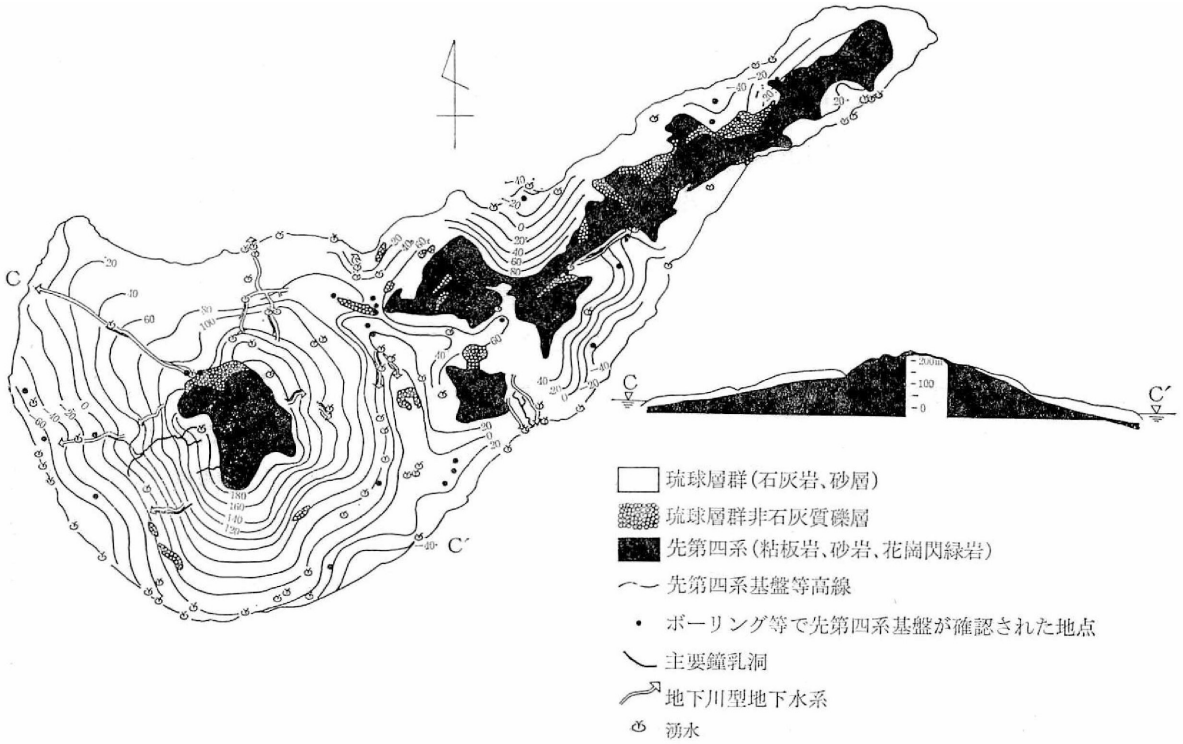
沖永良部島は徳之島と与論島の間に位置し，全体的に平坦な地形をしています。地質構造的には古期岩帯に属し，琉球層群はほぼ全域で古期岩類を覆って分布します。また，島内には鍾乳洞が数多く存在します。



沖永良部島の地質図

地下水

沖永良部島における小規模な地下水利用は盛んに行われていて，井戸や湧水を利用しています。



沖永良部島の水文地質図

出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）